

- ▶ 「亀山市鈴鹿川等源流の自然環境と歴史的資源を守り継ぐ条例」に定める「鈴鹿川再上流域」において森林整備を促進するために、情報整理・意向調査・境界明確化・集積計画作成を行い、市域の森林整備の促進に資する方針とする。
- ▶ 令和元年度に意向調査を行った坂下地区の一部において、境界明確化及び林分調査を実施した。
- ▶ 坂下地区の対象森林の所有者に、今後の事業の工程表を作成した上で、情報の共有を行った。
- ▶ 加太北在家地区において、意向調査の実施に向けて森林情報の整理を行った。
- ▶ 「三重県森林資源情報整理システム」にてデータを利用できるようこれまで利用してきた森林GISのデータ情報の変換を行った。

事業内容

1 森林経営管理事業境界明確化及び林分調査業務委託

【事業費】15,290千円（うち譲与税：14,394千円）

【実績】筆数：249筆 実施面積：約139ha

2 森林経営管理事業意向調査（森林情報の整理）業務委託

【事業費】1,980千円（うち譲与税：1,980千円）

【実績】筆数：920筆 対象面積：約105ha 対象人数：144名

3 森林経営管理事業対象森林所有者工程表作成業務委託

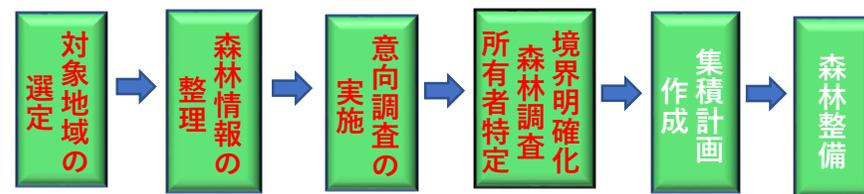
【事業費】1,045千円（うち譲与税：1,045千円）

【実績】筆数：858筆 人数：170人

4 三重県森林資源情報整理システムデータ変換業務委託

【事業費】627千円（うち譲与税：627千円）

事業スキーム



工夫・留意した点

- ・三重県、みえ森林経営管理支援センター等関係者との定期的な打ち合わせを行い情報を共有し連携していくことで、円滑な業務を行った。

基礎データ

①令和2年度譲与額	28,600千円
②私有林人工林面積（※1）	7,905ha
③林野率（※2）	62.7%
④人口（※3）	50,254人
⑤林業就業者数（※4）	40人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より

4
事業1の様子

